



2024年12月20日

各 位

上場会社名 JFEホールディングス株式会社
代表者 代表取締役社長 北野 嘉久
(コード番号 5411)
問合せ先責任者 IR部広報室長 高見 朋子
(TEL 03-3597-3842)

**(経済産業省)「排出削減が困難な産業におけるエネルギー・製造プロセス転換支援
事業(事業I(鉄鋼))」への採択に関するお知らせ**

当社子会社のJFEスチール株式会社は、経済産業省が公募していたGX経済移行債を活用した政府支援策である「排出削減が困難な産業におけるエネルギー・製造プロセス転換支援事業(事業I(鉄鋼))」において、2024年12月20日に採択されましたのでお知らせいたします。なお、本件は2024年11月6日に開示しております「2025年3月期第2四半期決算 インベスターズ・ミーティング資料」において、当該支援事業に応募した旨を公表しております。今後、補助金交付の手続きを受けた上で、2024年度内での機関決定を予定しています。

記

1. 支援事業の内容

申請事業者 : JFEスチール株式会社
場所 : 西日本製鉄所 倉敷地区
事業名 : 革新電炉へのプロセス転換
設備投資規模 : 3,294億円
支援上限額 : 1,045億円

2. 今後の見通し

(1)JFEホールディングス株式会社2025年3月期の連結業績見通しへの影響

本件が業績に与える影響はございません。

(2)今後に与える影響

今後、支援金の決定など、開示すべき事象が発生した場合は、速やかに開示いたします。

3. その他

詳細は、次項のJFEスチール株式会社、2024年12月20日プレスリリース内容をご参照ください。

以 上

2024年12月20日
JFEスチール株式会社

カーボンニュートラルに向けた製鉄プロセス転換支援事業に採択

当社は、カーボンニュートラルに向けた移行期(トランジション期)において、西日本製鉄所(倉敷地区)での革新電気炉(高効率・大型電気炉)の導入を検討していますが、このプロセス転換に関しまして、GX 経済移行債を活用した政府支援策である「排出削減が困難な産業におけるエネルギー・製造プロセス転換支援事業(事業 I (鉄鋼))」に応募し、本日(2024年12月20日)採択されました。今後、補助金交付の手続きを受けた上で、2024年度内での機関決定を予定しています。

当社は、2050年のカーボンニュートラル実現に向けた超革新技术の開発を推進すべく、「GI 基金事業/NEDO 製鉄プロセスにおける水素活用プロジェクト」に関する実証試験を行うため、カーボンリサイクル試験高炉や小型試験電気炉などの各種試験設備を東日本製鉄所(千葉地区)で建設しており、開発設備を同一地区へ集中して建設することで、超革新技术の効率的な開発を推進しています。

現在検討中の電気炉では、当社の独自開発技術に加え、GI 基金事業で開発を進めている高品質化・高効率溶解技術などの革新プロセス技術を適用する予定です。これらの技術導入と低炭素還元鉄の活用により、世界最大規模の電気炉を導入し、既存の大型電気炉では製造し得なかった電磁鋼板や高張力鋼板などの高品質・高機能鋼材の大量供給体制を世界で初めて実現することを目指しています。

JFEグループは、2021年5月に「JFEグループ環境経営ビジョン2050」を策定し、気候変動問題への対応を経営の最重要課題と位置付け、その解決に向けた取り組みを強力に推進しています。今後も、さまざまな超革新技术の開発を複線的に推進していくことで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

■設備投資の概要

建設場所	JFEスチール西日本製鉄所(倉敷地区)
投資規模	3,294億円 (うち政府支援上限額:1,045億円)
投資内容	革新電気炉、炉外精錬設備、冷鉄源物流設備、岸壁整備 など
生産能力	年間200万トン程度
生産開始	2028年度1Q

以上

本件に関するお問い合わせは、下記にお願い致します。
JFEスチール(株)総務部広報室 TEL 03(3597)3845